

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

下肢静脈超音波検査で検出した悪性腫瘍を誘因とする下肢深部静脈血栓症の臨床的検討

### 2. 研究の対象患者

2015年1月1日から2017年12月31日までの期間に下肢静脈超音波検査にてDVTを指摘された方で悪性腫瘍と診断されている方

### 3. 研究の対象期間

2015年1月1日～2017年12月31日

### 4. 研究の概要

深部静脈血栓症 (Deep Vein thrombosis : DVT) と肺血栓塞栓症 (Pulmonary thromboembolism : PTE) は、静脈血栓塞栓症 (Venous thromboembolism : VTE) という一連の病態として捉えられ、DVTは時に重篤なPTEへと進展する。近年その症例数は増加傾向であり、VTEの危険因子の一つである悪性腫瘍は、発症頻度の高さ、VTEの重症度からも注意すべき一つとされている。VTEは癌患者の4-20%に合併し、そのリスクは非癌患者と比較して4-7倍高いこと、なかでも胃癌、膵癌、肺癌、前立腺癌、乳癌、卵巣癌などの腺癌でVTE合併が多いことがこれまで報告されている。当院においても、悪性腫瘍患者の下肢静脈検査依頼件数は増加しており、実際に血栓を認めることは少なくない。今回、下肢静脈超音波検査でDVTを認めた症例のうち、悪性腫瘍を誘引とする症例を対象とし、臨床的特徴と経過、DVTと原疾患臓器別の分析等、診療録をもとに後ろ向きに解析、その特徴を検討する。

### 5. 研究実施予定期間

2018年3月21日～2018年9月30日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：対象者背景：患者識別コード、検査時年齢、性別、既往歴、合併症、現病歴、治療歴、臨床症状  
DVT発症日・発症部位・臨床症状・DVT治療歴・経過、生命予後  
血液学的検査：Dダイマー、SFMC、Fibrinogen  
下肢静脈超音波検査所見、CT所見

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・研究責任者：中央検査科 宮内 綾子
- ・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)